

愛西市議会議員選挙の状況は



大島 一郎 議員

質問

今回執行された市議会議員選挙について、期日前投票数や投票率は、前回と比べてどうか。

また、市の選挙管理委員会はその結果をどう考えているか。

総務部長

期日前投票者数は、前回は3千719人で、今回が4千226人。投票率は、前回は72・48%で、今回が65・65%。

投票率については、6・83%下がっており、有権者の皆さんにより強く関心を持つ

てもらえるよう啓発なども行い、投票率の向上に努めていかなければと考えている。

質問

当日は、清須市と北名古屋も選挙が執行されたが、開票の状況の比較についてはどうか。

総務部長

投票総数は、愛西市が3万4千603票、清須市が2万8千932票、北名古屋市が3万5千333票。

結了時間は、愛西市が午後11時55分、清須市が午後11時

5分、北名古屋市が午後10時55分。

開票に従事した職員数は、愛西市が100人、清須市が120人、北名古屋市が102人。また、清須市は投票用紙の自動仕分け機を2台、北名古屋市は3台使用していた。

質問

開票の途中で投票率の変更が発表されたが、それはどういうことか。

総務部長

不在者投票者数の集計に誤りがあり、途中で気づき訂正した。

質問

開票事務について、今後改善する予定はあるか。

総務部長

開票については、より正確に、より早くということに当たり前である。今後は自動仕分け機も導入して、より正確に、より開票時間を短縮し、早く市民の皆さんに結果を報告したい。

質問

市議会議員選挙の費用は、100%市負担であるが、前回執行分と今回執行分の経費はそれぞれいくらか。

総務部長

前回の18年分は4千654万7千380円。今回はまだ決算が終わっていないが、現時点で3千621万9千38円。

